

## 令和2年度 学校評価 自己評価書（後期）

### 1 学校の重点目標

- 自ら進んで学習し、確かな学力を身に付けた児童を育成する。
- 元気よくあいさつや返事ができ、履物をそろえることができる児童を育成する。
- 進んで運動し、最後まで粘り強くやり抜く児童を育成する。

### 2 課題と改善策

	項 目	平均	評価結果と改善の方策
確 かな 学 力	1 分かる授業	2.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別指導やICTの積極的な活用に努めている。</li> <li>・ 繰り返しの指導により基礎学力の定着が図られつつある。</li> <li>・ 家庭学習の手引きの活用など家庭との連携をさらに図っていききたい。</li> </ul>
	2 基礎・基本の定着	2.9	
	3 家庭学習の習慣化	2.8	
豊 かな 心	1 あいさつ・返事の指導の徹底	2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝のあいさつ運動を行うとともに、学級での繰り返し指導に努めている。</li> <li>・ 履物をそろえるよう継続的な指導を行っている。</li> <li>・ 相手の気持ちを考えた正しい言葉遣いをするように指導している。</li> <li>・ スクールカウンセラーと連携し、不登校傾向の児童への働きかけを行った。</li> </ul>
	2 履物の整理整頓	2.7	
	3 思いやりのある言葉遣いの指導	2.6	
	4 いじめ・不登校の取組	3.5	
保 健 体 力	1 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しい生活様式を踏まえた新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいる。</li> <li>・ 家庭と連携しながら好ましい食習慣の形成に努めている。</li> <li>・ 朝の体力づくりや体育の授業で縄跳びに取り組み、体力向上に努めている。</li> </ul>
	2 給食指導の徹底	3.6	
	3 一校一運動（縄跳び）の推進	3.0	
安 全 指 導	1 廊下歩行の指導の徹底	2.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廊下歩行の掲示物をする事で走らない指導を徹底している。</li> <li>・ 繰り返し避難訓練を実施し、自分の身を守る行動が取れるようになってきている。</li> <li>・ 安全点検の充実を図り、環境保全に努めている。</li> </ul>
	2 避難行動の指導の充実	3.6	
	3 施設の整備	3.6	
働 き 方 改 革	1 「1Action」の取組	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 退勤目標時刻（19:00）及び定時退校日（毎週金曜日）を設定して取り組みを進めている。</li> <li>・ 自分の目標を立て、働き方の意識改革を図っている。</li> </ul>
	2 「1Try」の取組	3.2	

### 3 次学期に向けての取組

- 授業の充実やICT等を活用し、基礎・基本の定着を図り、確かな学力を育成する。
- あいさつ運動を継続し、自分からあいさつができるように指導の徹底を図る。
- 朝の体力づくりと一校一運動（縄跳び運動）の取組を継続し、より一層の体力向上を図る。